



さくらんぼ・苺組だより

3月

東神の倉清凉保育園

春の日差しがぽかぽかと暖かく子ども達を迎え入れてくれています。

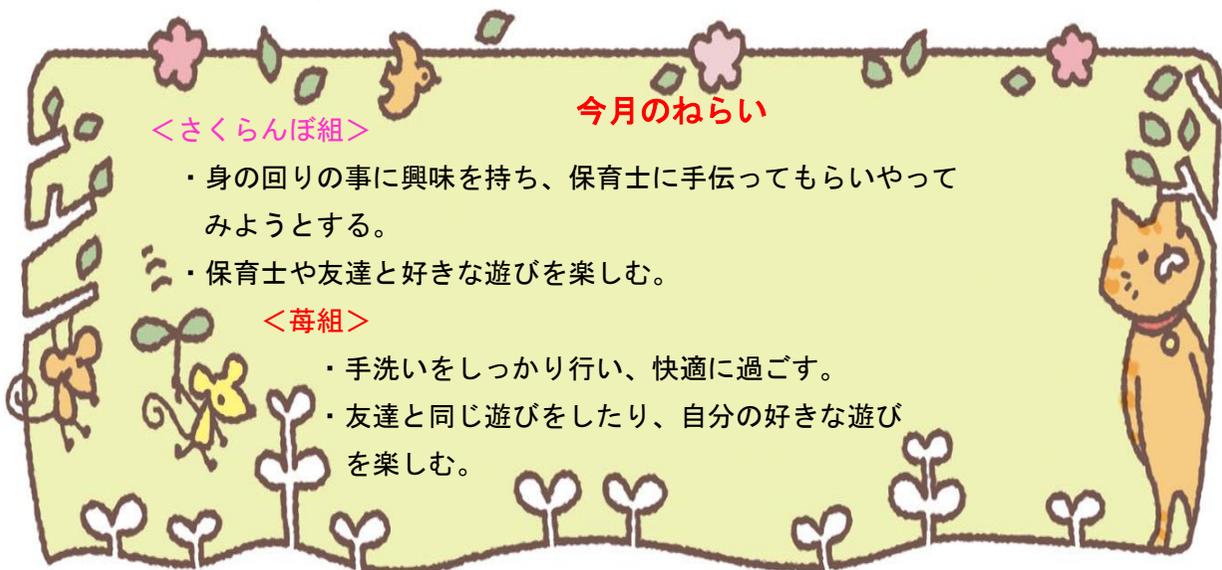
<さくらんぼ組>

最近では身の回りの事に興味を持ち、保育士と一緒にやろうとしています。例えば、手洗いの時間になると、進んで手洗い場にきて保育士と一緒に洗っています。自分のタオルも分かり、拭こうとする姿が見られます。

<苺組>

最近では友達や保育士とごっこ遊びを楽しんでいます。「お買い物いってくる！」と手提げ鞆に玩具を入れ、手に提げてお買い物ごっこをしています。また、ぬいぐるみにハンカチを掛けて寝かしたり、箱やお皿に乗せた食べ物を食べさせたりとお世話をして楽しんでいます。気分は、小さなお母さんです！

今年度も残すところわずかとなりましたが、子ども達と元気に楽しく過ごしていきたいと思います。



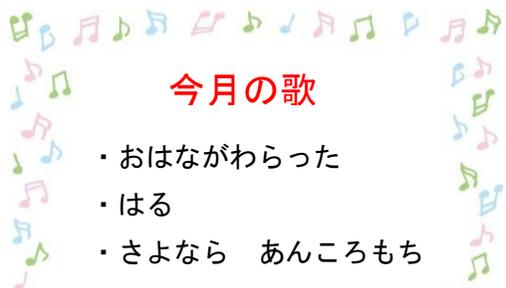
<さくらんぼ組>

今月のねらい

- ・身の回りの事に興味を持ち、保育士に手伝ってもらいやってみようとする。
- ・保育士や友達と好きな遊びを楽しむ。

<苺組>

- ・手洗いをしっかり行い、快適に過ごす。
- ・友達と同じ遊びをしたり、自分の好きな遊びを楽しむ。



今月の歌

- ・おはながわらった
- ・はる
- ・さよなら あんころもち



お知らせ

3月より苺組に1名、新しいお友達が増えました。たくさん遊ぼうね！





東神の倉清涼保育園

暖かな陽の光とともに小さな虫や可愛らしい草花を見かける季節となりました。

先月は、天候が良い日が多く、たくさん園庭遊びをしました。「一緒に遊ぼう」「〇〇しよう！」等、友達に声を掛けて誘い合う姿がよく見られます。アスレチックの下では、よくお店屋さんを開いています。「いらっしゃいませ」「アイスください」と言葉のやりとりを楽しんでいます。また、石集めに夢中です。「これハートみたい」「ま～るい石」と見つけた石を嬉しそうに見せてくれます。それをもたらしたお友達は宝物のように大切に持っていました。友達の関わりが増えたことでお互いに刺激を受けて、遊びが広がっています。関わり合いの中で育っていく力を丁寧に育んでいきたいと思えます。

4月からはよいよ幼児クラスになる檸檬組さん。子ども達は進級する期待と喜びに満ち溢れる一方、不安を感じる事もあると思えます。一人ひとりの気持ちに寄り添いながら残り少ない日々を楽しく過ごしていきたいと思えます。保護者の皆様には、ご理解、ご協力を頂き、誠にありがとうございました。一年間ありがとうございました。

今月のねらい

- ・一人ひとりの気持ちや意欲を受け止め、安定した生活が送れるようにする。
- ・友達や異年齢児と関わりながら一緒に遊ぶことを楽しむ。



今月の諺

【意味】
・笑顔や明るさが絶えない
家や人のもとには自然と幸
福が訪れるという意味。

笑う門には
福来たる